

3-8 事務部門管理者会議

本会議は、事務部門の最高責任者の方々を対象とした理事長・学長会議の事務局版とも言える会議で、事務当局が教育改革を進める上での情報化戦略に関する知識、考え方について理解を深めることを目的としており、17年度で9回目となる。

17年度は、学習意欲の低下、基礎学力の低下、無業者・フリーターの増加など人材育成の問題について、情報技術を活用した改革戦略の理解を目的とした。プログラムとしては、教育改善のための課題と戦略について、調査の結果をもとに事務局が説明し、その後で具体的に大学の戦略として教育支援に取り組んでいる獨協大学から教育支援組織の構築と支援内容の紹介を行い、昼食後、教員が心がけなければならない個人情報活用の活用対策の解説を行う。また、本協会事業への理解を働きかけるため、eラーニングのすすめ、電子著作物権利処理事業、教員のための情報技術のe講習、イベント情報のアーカイブ化配信、補助金の問題と情報化投資額の実態について報告することとした。以下に、開催要項を掲載する。

平成17年度事務部門管理者会議開催要項

日時：平成17年11月30日(水) 10:00～17:30
場所：アルカディア市ヶ谷(東京、私学会館)

I. 目的

学習意欲の低下、基礎学力の低下、無業者・フリーターの増加など、教育に対する質保証が取り沙汰されている現状を打開するための解決策として、大学が組織的に取り組むべき教育改革の戦略と情報技術の活用について説明する。

II. プログラム

10:00 開会挨拶 戸高敏之氏(私立大学情報教育協会会長)

10:05 解説 「教育改善のための課題と戦略」

私立大学専任教員の45%が回答した授業改善調査の結果を踏まえ、教育改革のための教員自身の課題、大学としての課題、大学を超えた大学間・社会等との課題を確認し、問題解決に向けた戦略、とりわけ情報技術の活用による工夫を説明する。

説明：井端正臣氏(私立大学情報教育協会事務局長)

- 11:05 紹介 「大学戦略としての教育支援の取り組み」
教育支援組織を設置して教材の作成、講義のデジタルアーカイブ化、授業評価システムなどの支援を通じて、時間と場所にとらわれない自律学習、教員と学生のコミュニケーションの徹底、学生の理解度に即した授業の実現の取り組みについて紹介する。
説明：原田豊氏(獨協大学情報センター教育支援室担当課長)
- 11:45 昼食 (各自用意)
- 13:00 解説 「教員が心がける個人情報の活用対策」
教員が教育活動を展開する上で使用する学生の個人情報活用の留意点、対応策について、個人情報保護法を踏まえて解説する。
説明：堀部政男氏(中央大学法科大学院教授)
- 14:00 休憩
- 14:20 本協会事業の紹介
「eラーニングのすすめ」パンフレット作成
「インターネットによる電子著作物権利処理事業」
「教員のための情報技術のe講習」
「ファカルティ・デベロップメント情報のアーカイブ有料配信の開始」
「サイバー・キャンパス・コンソーシアム」
- 15:20 「情報関係補助金に関する申請のノウハウ」
補助金の補助対象の範囲や申請上の留意点について紹介を行い、学内の予算編成に有益な情報提供を行う。
説明：本協会事務局
- 16:00 「16年度決算による情報化投資額の実情」
説明：本協会事務局
- 16:30 コミュニケーション
- 17:30 閉会